

スモモを収穫する切通小学校児童

出水市境町



スモモ狩り楽しいな 出水・切通小

出水市境町の切通小学校の児童は学校近くでスモモ狩りをした。直径3〜5センチの赤く熟れた実や、まだ青みが残っている実を次々ともいで袋に入れた。

校区内にある鉄工所で顧問を務める中村健一さん(81)が10日、自家用に栽培する畑を開放。児童らは高い枝に手を伸ばしたり、木に登ったりして思い思いに収穫を楽しんだ。

30個ほど取った6年の榎本理乃さんは「スモモは大好き。家族と一緒に食べたい」と笑顔を見せた。

(山本輝志)